

岡本達明資料

資料群ID: MD02

中分類: C01 カセットテープ (水俣病の科学関係)

点数: 36点

目録番号: MD02-C01098~MD02-C01189

元所蔵者: 岡本達明

寄贈受入決定日: 2017年7月14日

保管場所: 熊本大学図書館書庫(黒髪北E2) 特別管理室

2018~2020年度 担当: 香室

資料概要: 寄贈者・岡本達明氏が行った聞き取り調査の記録カセットテープ。戦前から戦後のチッソ水俣工場等に関する労働者の声が録音されている。『水俣病の科学』執筆の基礎資料として用いられ、チッソ水俣工場の技術と運転の実態解明に貢献した。デジタル化済み。

※資料ID例: C01 / 098 = MD02-C01098

資料番号		管理番号		資料内容(採録書籍)	作成者	媒体	本数	コピー/原本	資料受取日・備考	公開可否
C01	098~109	TO02	305~339	戦後アセトアルデヒド工場 (『水俣病の科学 増補版』)	岡本達明	カセットテープ	35	原本	2018.9.10/岡本作成テープリストに、「『水俣病の科学』の基礎資料で、同工場の技術と運転の実態を明らかにした重要なもの」との記載あり。	要審査
C01	189	TO03	追加12	1/11 13・30' 西村肇発表 水俣病の原因解明 事件研究会	岡本達明	カセットテープ	1	原本	2020.8.25/『水俣病の科学』事件研究会での報告(水俣病の原因解明). 関連論文「水俣病発生原因の謎が解けた(1)」は『現代化学 = Chemistry today. (323)』(現代化学編集グループ 編, 東京化学同人 出版, 1998.2) pp60-66に掲載. 同じく「水俣病発生原因の謎が解けた(2)」は『現代化学 = Chemistry today. (324)』(1998.3) pp14-22に掲載. 『技術と人間. 27(1)(283)』(技術と人間 編・出版, 1998.2)に関連データあり.	要審査

岡本達明資料 資料群ID: MD02 中分類: C02 フラットファイル・書類・雑誌・賞状(水俣病の科学関係) 点数: 54点 (簿冊等 10点) 目録番号: MD02-C02001001~MD02-C02010001 元所蔵者: 岡本達明 寄贈受入決定日: 2017年7月14日 保管場所: 熊本大学文書館書庫(黒髪北E2) 2018~2020年度 担当: 書室 資料概要: 『水俣病の科学』に関連する資料及び書評等。 ※資料ID例: C02/001/001/水俣病の科学 水俣病の民衆史 関係 = MD02-C02010001										
--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--

番号	旧番号	件名	作成者等	作成年	媒体	体裁	コピー/原本	数	資料受取日	備考	公開可否		
C02	001	001	T003-27-4	水俣病の科学 水俣病の民衆史 関係	岡本達明	1973~2003	クリアブック	A4/80P	原本・コピー	1	2020.12.11	『水俣病の科学』、『水俣病の民衆史』に関連するメモ、手紙、ハガキ、新聞記事等。内容: 岡本達明直筆メモ(風景等の写真あり)、(手紙)星野芳郎 → 岡本達明、(FAX 法律関係の文献について) 富樫貞夫 → 岡本達明、(新聞切抜) 2002.7.7 読売新聞 3・4面、(メール)「田上義春さん葬儀」谷洋一 → [岡本達明]、(webページ 2002.6.19 印刷) 哲学の劇場 作家の肖像 今村仁司、(手紙) 岡本達明 → 西村肇、(メール、手紙) 坂東克彦 ⇄ 岡本達明、水俣病関係映画・ビデオ一覧、(抜刷) 児玉隆也 著「チッソだけがなぜ?」; 1973.10 『文芸春秋』 pp288-310、(原稿) 原田正純「新しく認定された胎児性水俣病の問題点」、東京大学医学部 杉澤あつ子 作成「水俣病患者多発地域における住民の健康と生活」(1989.10 第48回日本公衆衛生学会)、杉澤あつ子 作成「水俣病患者をとりまく社会環境の変化と地域住民」(1989.10 第62回日本社会学会大会)、牛深地方の子守歌楽譜、(FAX) 原田正純 → 岡本達明、(新聞記事コピー 九州新幹線住宅移転補償に関する内容) 2002.10.4 朝日新聞、熊日新聞、西日本新聞、毎日新聞、調停申請書、(手紙) 松本勉 → 岡本達明、(岡本メモ) 病氣について、昭電論文データ、(新聞記事、刊行案内等) 『坂東克彦史料 戦後日本公害事件史料集成』に関する内容、2002 田原宗昭記念基金 発行『ニューズレター No.11』、2002年度第14回久保医療文化賞表彰樹誌記念講演資料、2003.1.31 坂東克彦 作成「新潟大学最終講義、養老孟司 作成『いちばん大事なこと』コピー、2002.3.21 第三期「サークル村」村役場 発行『第三期サークル村 村びらき準備号』、2003.2.5 水俣病センター 相思社 発行『ごんずい 74』、(チラシ) 2003.3.29 もやい直し巡回展、ほつとはうすチラシ、NOSA熊本芦北支所 発行『あしきた 2003 3 No.8』、(集合写真)『みかん狩りか? 被写体の氏名あり』、(手紙) 坂本輝喜 → 岡本達明、2003年水俣港2月潮見表、グループホームふれあいの家だより 第10号、2003.4「たかやま茂行後援会だより 第20号」、2003.3.25「おがた誠との議会報告 寒漬 第48号」、昭和61年度深層地下水調査工事中間報告 千代田工業株式会社、(手紙) 浜元一正 → 岡本達明、2003.7.3 関東支部講演会「水環境と予防原則」開催結果報告、(手紙コピー) 西村肇 → 池澤夏樹、「論点」; 2003.7 東京化学同人 発行『現代化学』pp62-63、「論点」; 2003.8『現代化学』pp62-63、(手紙) 村上文世 → 岡本達明、(手紙) 岡本達明 ⇄ 大戸追輝夫、「燈灯」復刻版の謹呈に際して、水俣高校定時制三期生入学50周年記念行事経過報告、(新聞切抜) 2003.8.27『読売新聞』ほか3点、「こんびらさんと風景芸術」2003.9.26 熊日新聞 ほか8点、松本勉 著『水銀』関連記事 2003.7.2・9.19 熊日新聞 2点、水俣病関連記事 2003.6.19~2003.10.15 熊日新聞 11点、第9回水俣病事件研究会のお知らせ、(手紙) 伊東紀美代 → 岡本達明、星野芳郎 作成『『わが樹幹人生』我が著作の樹幹と樹幹と葉や花の関係』、「思い出の写真 波打ちぎわの通学路」; 2003.11.1『広報みなまた』、2003.3.21 水俣病互助会 発行『水俣病第一次訴訟判決30周年記念集会報告集』、岡本達明 作成「水俣病略年表」、(手紙) 坂本昭子 → 岡本達明、(地図) 湯の児 等、約117点。	要審査
C02	002	001	T003-28-17	水俣病の科学 1	岡本達明	[1971~2002]	クリアブック	A4/80P	原本・コピー	1	2020.12.11	『水俣病の科学』に関連する手紙、ハガキ、書評、新聞記事等。内容: (新聞切抜)「工場変更で有機水銀激増」1998.1.15 熊日新聞、「チッソの廃水研究関係者ら高い評価」1998.1.15 熊日新聞、2001.11.28 第55回毎日出版文化賞贈呈式次第、(手紙、FAX、ハガキ) [1998.2.18] 喜田村正次 ⇄ 西村肇、1998.3.19 朝日新聞 友清裕昭 → 西村肇、1998.2.2 富樫貞夫 → 岡本達明、1998.1.19 測上清園 → 岡本達明、[年月日不明] [国立水俣病研究センター] → [宛先不明] (「胎児性水俣病と思われる患者 (出生地別/出生年月日順) あり」、[2001]6.20 岡本達明 → 黒田敏正 (「対話の窓」用原稿あり)、[年不明]6.20 岡本達明 → 高峰武、[年不明]6.20 岡本達明 ⇄ 毎日新聞 元村有希子、[年不明]6.19 岡本達明 ⇄ 朝日新聞 岩城興、[年不明]6.18 熊日新聞 荒木正博 → 岡本達明、2001.6.18 富樫貞夫 → 岡本達明、(チラシ) [1998]4.9~[1998]7.23 水俣フォーラム定例セミナー、(新聞切抜、コピー)「水俣病訴訟の上告は疑問 坂東克彦」[1998]6.20 朝日新聞、出版社PR用原稿、(ハガキ、手紙、FAX 献本のお礼) 技術と人間社 高橋昇、原田正純、矢作正、松田哲成、測上清園、浜元一正、宮澤信雄、岸星一、草風館 内川千裕、奥川悠太、西村幹夫、西田敬一、[熊本医学部神経精神科] 榊島啓吉 → 岡本達明、(新聞切抜、コピー) 2001.6.22 朝日新聞、「命かけて上へ下」2001.4.22~2001.4.24 読売新聞、「私の視点 木野茂」2001.5.4 朝日新聞、(手紙) 2001.6.29 大阪市立大学 木野茂 → 岡本達明、木野茂 著「第1章 水俣病は終わっていない」、2001.4 東京学芸大学 発行『環境と人間 公書に学ぶ』pp10-11、「水俣病は終わっていない(2) 水俣病関連訴訟の高裁判決と国・熊本県の上告」; 2001.7 劇団恋愛 発行『情報誌イマージュ』pp44-46、木野茂、山中由紀 著「公害と教育実践レポート 連載第41回」; [2001] ロンナンテ社 発行『月刊むすぶ(号数不明)』pp62-67、2001.5.28 ACT編集委員会 発行『ACT 市民の政治 第146号』、2001.8.15 マガジンハウス 発行『ダカーポ』474 第21巻第15号』、(書籍コピー) 1998.9 久保亮五 編 裳華房 発行『大学演習熱学・統計力学』pp3-5、(ハガキ、手紙、FAX) 2001.7.5 土木典拠 → 岡本達明、2001.7.16 [法政大学] 船橋晴俊 → 岡本達明、2001.7.4 国立水俣病総合研究センター 衛藤光明 → 西村肇、2000.9.4~2001.7.3 今北純一 → 西村肇、(書評) 新妻昭夫 2001.7.22 朝日新聞、伊東光晴 2001.7.22 毎日新聞、東大 金森修 2001.9.2 読売新聞、「無残な死、ひとりその無念思う」2002.8.7 朝日新聞、(FAX、手紙、ハガキ) 岡本達明 → 黒田敏正、NHK福岡 山口智也 ⇄ 岡本達明、有馬澄雄 → 岡本達明、2001.8.1 坂本輝喜、昭子 → 岡本達明、2001.7.24 朝日新聞 福島建治 → 岡本達明、[横浜国立大学] 中西準子 → 西村肇、[科学ライター] 綿貫礼子 → 西村肇、「出版案内 対話の窓」; 2001.8.1 日本評論社 発行『法律時報 第73巻第9号』頁数不明、松野武雄 著「メチル水銀の生成および分解に関する研究」「有機水銀の生成および分解に関する報告」; 1973.7 日本ソーダ工業会 発行『ソーダと塩素 24(7)(282)』p227、p237、岡崎達也 著「水銀電解法の消滅とその背景」; 1993.7 化学同人 発行『化学 48(7)』pp459-463、(FAX、手紙) 岡本達明 → 荒木正博、東京化学同人 → 岡本達明、「化学者・化学技術者は水俣裁判をどのように受け止めたのか(I)、(II)」; 1973.5~1973.6 東京化学同人 発行『現代化学 26、27』、尾形慶次郎 著「化学者・化学技術者のための法律 水俣病裁判の判決(1)~(6)」; 1971.11~1972.5『現代化学 8~14』、兎耳郎 著「水俣病補償金の出所」; 1975.3『現代化学 48』p61、(FAX) 西日本新聞 水俣病被害者 進藤貴典 ⇄ 岡本達明、(新聞記事コピー)「チッソが新幹線打診」2001.9.6 毎日新聞(未読)、池澤夏樹 著「私の調査日記」。	要審査

番号	旧番号	件名	作成者等	作成年	媒体	体裁	コピー/原本	資料受取日	備考	公開可否				
									『水俣病の科学』に関する新聞記事、手紙、ハガキ、雑誌等。内容：(新聞切抜)「同時テロ 中国で見た複雑な対米感情」〔年月日、新聞社不明〕(「幸災樂禍」の文字に赤丸あり)、「水俣病事件の類型こわせ」2001.9.22 朝日新聞、(FAX、手紙)〔2001〕36.23 岡本達明、原田正純、2001.9.22~2001.9.26 朝日新聞学芸部 福島建治 ⇨ 岡本達明、瀬上清園 →〔岡本達明〕、2001.9.22 日本評論社 黒田敏正 → 岡本達明 (書評あり)、2001.9.27 早稲田大学 鹿野政直 → 岡本達明、新潮社フォーサイト 草生亜紀子 → 岡本達明、2001.9.26 中川一徳 → 岡本達明、2001.12.27 田中哲治郎 → 西村肇、2001.9.16 興野 → 西村肇、第1回~54回 毎日出版文化賞受賞図書一覧、(FAX) 国立水俣病総合研究センター疫学研究部 坂峰至 → 日本評論社 (論文「Declining Minamata Male Birth Ratio Associated with Increased Male Fetal Death Due to Heavy Methylmercury Pollution」あり)、2000.11.2 谷洋一 → 岡本達明 (胎児性認定に関する新聞記事 2000.3.9、2000.3.29〔新聞社不明〕のコピーあり)、(手紙) 2001.10.18~2001.11.16 東京化学同人 小澤美奈子 ⇨ 西村肇、第55回毎日出版文化賞贈呈式招待状 (日時:2001.11.28)、(書評 富樫貞夫) 2001.10.28 熊日新聞、岡山大学 津田敏秀 作成「井形氏によるPlenary Lecture に対する抗議」、(新聞切抜)「水俣水銀国際会議」2001.10.26 熊日新聞、(手紙) 岡本達明 → 高峰武、(新聞切抜、コピー 毎日出版文化賞に関する内容) 2001.11.3 朝日新聞、読売新聞、毎日新聞、(手紙、ハガキ 毎日出版文化賞祝い) 鹿野政直、権島啓吉、西田敬一、朝日充、細谷卓爾 → 岡本達明、第7回水俣病事件研究会案内 (日時:2002.1.12)、(新聞切抜) 読書欄 2001.8.26 朝日新聞、(パンフレット) Japanese Independent Films 1963-1977 35mm自主製作映画の興隆、2001.11.12 水俣フォーラム 発行『水俣病展通信 No.2』、(チラシ、お礼メールコピー) 2001.11.21 「水俣病の科学」講演、第55回毎日出版文化賞式次第、記念写真、(手紙) 2001.11.19 星野芳郎 → 岡本達明、岡本達明 作成「毎日出版文化賞受賞記念あいさつ」、第1回~55回 毎日出版文化賞受賞図書一覧、(新聞記事コピー、切抜) 2001.11.29 毎日新聞、「『水俣病の科学』英語出版へ」2001.11.26 読売新聞、「毎日出版文化賞の贈呈式」2001.12.5 毎日新聞、(書評) 横浜国立大学 中西準子 2001.12.18 日経新聞、京都大学 伊東光晴 2001.12.23 毎日新聞、「水俣病、化学軽視も速因」2001.12.19 読売新聞、(手紙) 2001.12.16 徳島文理大学薬学部 西沢妻夫 → 西村肇、2001.12.25 水俣フォーラム 発行『水俣フォーラムNEWS 第15・16号』、(FAX、書評) 2001.12.30 坂東克彦 →〔西村肇、岡本達明〕、(新聞記事コピー)「本よみうり堂」2001.12.23 読売新聞、(年賀状) 2002 黒田敏正、西川登、浜元一正 → 岡本達明、2002.1.13 宮澤信雄 作成「水俣病事件研究会レジュメ 八幡プールと逆送—水銀废水のゆくえ」、(手紙) 2002.1.15 古居 →〔岡本達明〕、文章と図の訂正表、(新聞記事 岡本と西村の名前が逆になっている) 2002.1.18 新潟日報、2002.2.23 まんまる会 発行『まんまる会通信 第28号』、(FAX)〔年不明〕2.28 岡本達明 → 富樫貞夫、金子昭 作成「恋路島 (古路嶋・恋の浦・姥か懐)、京都大学医学部精神科 石坂好樹 著」西村肇、岡本達明著『水俣病の科学』を読む; 2002.2.1 日本児童青年精神医学会 発行「児童青年精神医学とその近接領域 43 (1)』pp78-80、(手紙) 2002.5.4 石川二郎 → 岡本達明、2002.4.2 坂本輝幸 → 岡本達明、唐木田健一 著「討論 理論的(科学的)構築:40年後の水俣病原因究明の場合」; 2002 化学史学会 編集『化学史研究 第29巻第2号』pp100~107、「本の紹介 68 水俣病の科学」; 2002.2.1 農業環境技術研究所 発行『農業と環境 No.22』、(新聞切抜、コピー) 池澤夏樹 著「終わり」と始まり 政治と時間 水俣と沖縄の長い夜」2010.5.11 朝日新聞、(新聞記事コピー)「今週の本棚」2019.2.24 毎日新聞、2001.10.23 毎日新聞社 発行『週刊エコノミスト 第79巻第45号』、2001.9.15 新潮社 発行『フォーサイト No.9』等。約 99点。					
C02	003	001	TO03-28-18	水俣病の科学 2	岡本達明	[2000~2010]	クリアブック	A4/80P	原本・コピー	1	2020.12.11			要審査
C02	004	001	TO03-28-8-1	SPECIATION OF MERCURY IN THE ENVIRONMENT: Advances in Mercury Toxicology pp53-76	赤木洋勝、西村肇 著、T. Suzuki 編集、Plenum Press 発行	1991	書類	A4/12枚	コピー	1	2020.12.11		「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇨ 岡本 往復文書 西村 ⇨ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	002	TO03-28-8-2	(手紙、メモ、イラスト)	岡本達明 → 赤木洋勝	[2001]	書類	A4/11枚	原本	1	2020.12.11		「無機水銀のメチル化等について」。「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇨ 岡本 往復文書 西村 ⇨ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	003	TO03-28-8-3	Methylmercury production and distribution in aquatic systems; The Science of the Total Environment 234 pp109-118	J.R.Ikingura、赤木洋勝 著、ELSEVIER 発行	1999	書類	A4/5枚	コピー	1	2020.12.11		「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇨ 岡本 往復文書 西村 ⇨ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	004	TO03-28-8-4	SPECIATION OF MERCURY IN THE ENVIRONMENT	赤木洋勝	-	書類	B5/1枚	コピー	1	2020.12.11		「TO03-28-8-1の論文のアブストラクトか」、「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇨ 岡本 往復文書 西村 ⇨ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。破れあり。	可
C02	004	005	TO03-28-8-5	(手紙)	赤木洋勝 → 岡本達明	1995	書類	B5/6枚	原本	1	2020.12.11		封筒入り。「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇨ 岡本 往復文書 西村 ⇨ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	006	TO03-28-8-6	特集 水銀汚染—水俣病よりグローバルな環境問題へアマゾン河流域の環境汚染調査; 公衆衛生 第59巻第5号 pp311-316	赤木洋勝 著、医学書院 発行	1995	小冊子	B5	原本	1	2020.12.11		別刷。「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇨ 岡本 往復文書 西村 ⇨ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	007	TO03-28-8-7	無機水銀	鈴木継美 監訳、国立水俣病研究センター 翻訳	[1991]	書類	A4/5枚	コピー	1	2020.12.11		『Environmental Health Criteria No.118: Inorganic Mercury』(1991 WHO 発行)を国立水俣病研究センターの研究社が分担して、鈴木継美の監修の下、日本語に翻訳・刊行したものの一部 (pp22-23)。1990 WHO 発行『Environmental Health Criteria No.101: Methylmercury』の一部のコピーあり。「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇨ 岡本 往復文書 西村 ⇨ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可

番号	旧番号	件名	作成者等	作成年	媒体	体裁	コピー/原本	数	資料受取日	備考	公開可否
C02	004 008	TO03-28-8-8 アマゾン流域における水銀汚染に関する研究	環境庁 国立水俣病研究センター 赤木洋勝	[1993~1995]	書類	B4/2枚	コピー	1	2020.12.11	件名の研究に関する要求理由, 研究の概要, 年次計画及び実績, 委託先: 秋田大学, 横浜市立大学, 東北大学, 鹿児島大学, 「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004 009	TO03-28-8-9 MERCURY; (掲載誌不明) pp199-247	Thomas W. Clarkson, John B. Hursh, Polly R. Sager, Tore L. M. Syversen	-	書類	B4/24枚	コピー	1	2020.12.11	「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004 010	TO03-28-8-10 (質問メモ)	[作成者不明]	-	書類	A4/3枚	コピー	1	2020.12.11	無機水銀のメチル化に関する質問A, メチル水銀の吸着に関する質問Bの2点。[TO03-28-8-33の添付文書か?]. 「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004 011	TO03-28-8-11 (手紙, メモ)	岡本達明 → 西村肇	-	書類	A4/1枚, B5/3枚	原本	1	2020.12.11	[TO03-28-8-33の添付文書か?]. 「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004 012	TO03-28-8-12 (手紙)	岡本達明 → 赤木洋勝	-	書類	A4/2枚, B5/3枚	原本	1	2020.12.11	「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004 013	TO03-28-8-13 アマゾン河流域の水銀汚染; Japanese Journal of Toxicology and Environmental Health 衛生科学 第41巻 第2号 pp107-115	赤木洋勝 著, 社団法人日本薬学会 発行	1995	書類	A4/5枚	コピー	1	2020.12.11	「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004 014	TO03-28-8-14 (手紙)	赤木洋勝 → 岡本達明	2001	書類	A4/1枚	原本	1	2020.12.11	「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004 015	TO03-28-8-15 Mercury contamination in the Yatsushiro Sea, south-western Japan : spatial variations of mercury in sediment; The Science of the Total Environment 257 pp121-132	富安卓滋, 長野綾子, 米原範伸, 坂本雄雄, Rifardi, 大木公彦, 赤木洋勝 著, ELSEVIER 発行	2000	書類	B4/7枚	コピー	1	2020.12.11	「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004 016	TO03-28-8-16 DISTRIBUTION OF MERCURY SPECIES IN SOIL FROM A MERCURY-CONTAMINATED SITE; Water, Air, and Soil Pollution 45 pp105-113	N. W. REVIS, T. R. OSBORNE, G. HOLDSWORTH, C.HADDON 著, Springer 発行	1989	書類	A4/9枚	コピー	1	2020.12.11	「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004 017	TO03-28-8-17 (メール) 水俣の原稿について	山室真澄 → 西村肇	2000	書類	A4/6P	コピー	1	2020.12.11	「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	要審査
C02	004 018	TO03-28-8-18 (手紙, 資料)	岡本達明 → 赤木洋勝	-	書類	A4/1枚, B5/1枚	原本	1	2020.12.11	「Total and MeHg in sea water of the Minamata area, 21. November, 2000」[掲載元不明] 1枚あり, 「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004 019	TO03-28-8-19 (手紙, メモ 底層魚の汚染メカニズムについて)	[岡本達明 → 宛先不明]	[1986]	書類	A4/1枚, B5/2枚	原本	1	2020.12.11	「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	要審査
C02	004 020	TO03-28-8-20 (FAX, 資料)	赤木洋勝 → 岡本達明	-	書類	B4変形/50枚	コピー	1	2020.12.11	論文あり, 内容: Akira Kudo, Hirokatsu Akagi, D. C. Mortimer, Donald R. Miller 著 「Equilibrium concentrations of methylmercury in Ottawa Riner sediments」; 1977 『Nature Vol.270』 pp419-420 1点, H.Akagi, D. C. Mortimer, D. R. Miller 著 「Mercury Methylation and Partition in Aquatic Systems」; 1979 『Bull. Environm. Contam. Toxicol.』 pp372-376 1点, 「2 水俣病の原因と不知火海の有機水銀汚染」; [著者, 掲載誌, 発行年不明] p133, pp144-151 2点, A. Jernelov, L. Landner, T. Larsson 著 「Swedish perspectives on mercury pollution」; 1975 Wiley 発行 『Journal Vol.47, No.4』 pp810-822 2点, 藤木素士, 田島静子 著 「自然環境におけるメチル水銀生成に関する研究報告書」; [掲載誌, 発行年不明] pp103-108 2点, 赤木洋勝 著 「環境中水銀の変換」; [掲載誌, 発行年不明] pp141-143 2点, 「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004 021	TO03-28-8-21 14 自然環境におけるメチル水銀生成に関する研究報告書; [掲載誌不明] pp103-108, 15 平成9年度 水俣湾水域のプランクトンに係る調査研究報告書; [掲載誌不明] pp109-114	熊本大学医学部衛生学教室 藤木素士, 田島静子, 熊本大学名誉教授 弘田 禮一郎	-	書類	A4/12枚	コピー	1	2020.12.11	[掲載誌不明] pp103-114, 「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004 022	TO03-28-8-22 水俣湾におけるカサゴおよびメバルの生態と水銀蓄積; [掲載誌不明] pp33-56, 水俣湾における魚類の食物連鎖を通じた水銀の蓄積に関する研究; [掲載誌不明] pp1-55	西海区水産研究所 入江 隆彦, 田川勝, 山田梅芳, 篠原富美子	-	書類	B4/41枚, A4/1枚	コピー	1	2020.12.11	P7の大きさ違い1枚あり, 「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可
C02	004 023	TO03-28-8-23 水銀汚染対策等マニュアル(暫定版) 2000年12月	財団法人日本公衆衛生協会	2000	書類	A4/49枚	コピー	1	2020.12.11	「第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇔ 岡本 往復文書 西村 ⇔ 岡本 //」というタイトルでまとめられている。	可

番号	旧番号	件名	作成者等	作成年	媒体	体裁	コピー/原本	数	資料受取日	備考	公開可否		
C02	004	024	TO03-28-8-24	Methylmercury production and distribution in aquatic systems; The Science of the Total Environment 234 pp109-118	J.R. Kingura, 赤木洋勝 著, ELSEVIER 発行	1999	書類	A4/5枚	コピー	1	2020.12.11	〔TO03-28-8-3と同じ〕。第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇄ 岡本 往復文書 西村 ⇄ 岡本 〃 というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	025	TO03-28-8-25	水俣病研究会資料 水銀汚染防止ワークショップ(2001.1.16-17)の報告から	[作成者不明]	2001	書類	A4/9枚	コピー	1	2020.12.11	内容: 2001.1.8 Jiang Ping 著「Mercury pollution in the environment and its control measure in Guizhou of China」とその要約「中国貴州地方における環境中の水銀汚染とその規制手段」、Zhifang Chai 提供「MERCURY POLLUTION IN CHINA」,「Comments on the Manual on Preventive Measures for Environmental Mercury Pollution and Its Health Effects」あり。第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇄ 岡本 往復文書 西村 ⇄ 岡本 〃 というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	026	TO03-28-8-26	水銀一河川等底質中水銀の挙動と生物濃縮—;〔掲載誌不明〕 pp59-69	赤木洋勝	-	書類	B4/6枚	コピー	1	2020.12.11	第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇄ 岡本 往復文書 西村 ⇄ 岡本 〃 というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	027	TO03-28-8-27	(FAX)	岡本達明 → 赤木洋勝	[不明]	書類	A4/1枚	原本	1	2020.12.11	第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇄ 岡本 往復文書 西村 ⇄ 岡本 〃 というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	028	TO03-28-8-28	水俣湾の水銀耐性菌; こんずい 29 pp10-13	中村邦彦 著, 水俣病センター-相思社 発行	1995	書類	B4変形/2枚, A4/1枚	原本・コピー	1	2020.12.11	岡本達明作成メモ1枚あり。第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇄ 岡本 往復文書 西村 ⇄ 岡本 〃 というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	029	TO03-28-8-29	(手紙, 図) アセトアルデヒド製造工程模型	国立水俣病総合研究センター-自然科学室 保田叔昭 ⇄ 岡本達明	[不明]	書類	A3/1枚, A4/7枚, B4/1枚	原本	1	2020.12.11	アセトアルデヒド製造工程模型図 3種あり。第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇄ 岡本 往復文書 西村 ⇄ 岡本 〃 というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	030	TO03-28-8-30	水俣湾周辺の潮間帯無脊椎動物の分布と食性に関する研究; 掲載誌不明 pp59-84	九州大学理学部付属天草臨海実験所 菊池泰二	[1989]	書類	B4/14枚	コピー	1	2020.12.11	第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇄ 岡本 往復文書 西村 ⇄ 岡本 〃 というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	031	TO03-28-8-31	SOURCES, SINKS AND BIOGEOCHEMICAL CYCLING OF MERCURY IN THE OCEAN; Global and Regional Mercury Cycles: Sources, Fluxes, and Mass Balances pp249-272	R. P. MASON, W. F. FITZGERALD 著, Wiley Beayens, Ralf Ebinghaus Oleg Vasilev 編集, Kluwer Academic Publishers 発行	1996	書類	B4/16枚	コピー	1	2020.12.11	同著の表紙, 目次あり。第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇄ 岡本 往復文書 西村 ⇄ 岡本 〃 というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	032	TO03-28-8-32	HUMAN EXPOSURE TO MERCURY DUE TO GOLDMINING IN THE TAPAJOS RIVER BASIN, AMAZON, BRAZIL: SPECIATION OF MERCURY IN HUMAN HAIR, BLOOD, AND URINE; Water, Air, and Soil Pollution 80 pp85-94	赤木洋勝, O. Malm, F. J. P. Branches, 金城義秀, Y. Kashima, J. R. D. Guimaraes, R. B. Oliveira, K. Haraguchi, W. C. Pfeiffer, Y. Takizawa, H. Kato 著, Springer 発行	1995	書類	A4/6枚	コピー	1	2020.12.11	第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇄ 岡本 往復文書 西村 ⇄ 岡本 〃 というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	033	TO03-28-8-33	(FAX)	岡本達明 → 赤木洋勝	[不明]	書類	A4/1枚	原本	1	2020.12.11	〔TO03-28-8-10, TO03-28-8-11 は添付文書か?〕。第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇄ 岡本 往復文書 西村 ⇄ 岡本 〃 というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	034	TO03-28-8-34	(FAX)	岡本達明 → 西村肇	[不明]	書類	A4/4枚	原本	1	2020.12.11	〔原稿の添削について〕。全5枚中2枚目欠落。第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇄ 岡本 往復文書 西村 ⇄ 岡本 〃 というタイトルでまとめられている。	可
C02	004	035	TO03-28-8-35	Methylmercury pollution in the Amazon, Brazil; The Science of the Total Environment 175 pp85-95	赤木洋勝, Olaf Malm, 金城義秀, 原田正純, Fernando J. P. Branches, Wolfgang C. Pfeiffer, 加藤博雄 著, ELSEVIER 発行	1995	書類	A4/6枚	コピー	1	2020.12.11	第2章 海の汚染 文献 赤木 ⇄ 岡本 往復文書 西村 ⇄ 岡本 〃 というタイトルでまとめられている。	可
C02	005	001	TO03-28-13-1	(資料, 考察メモ 工場排水について)	岡本達明	[1950~1967]	書類	B4/1枚, B5/9枚, B5変形/1枚	原本・コピー	1	2020.12.11	内容: 酢酸繊維素原単位, 百閑废水KMnO4消費量推移 1959.11.26~66.7.6, 考察メモ, 1960.6.20『水俣工場新聞 No.61』コピー, 工場排水分析値 (1959.12), 酢酸繊維素生産高推移 1950~1967, 海水成分の底質泥土の化学分析等。第3章 メチル水銀生成メカニズム 基礎資料等」というタイトルでまとめられている。	可
C02	005	002	TO03-28-13-2	(手紙 メチル水銀生成機構について 等)	岡本達明 → 西村肇	[不明]	書類	B5/11枚	原本	1	2020.12.11	岡本達明作成図表「水俣工場主要有機製品生産高 1953~1960年」あり。第3章 メチル水銀生成メカニズム 基礎資料等」というタイトルでまとめられている。	可

番号	旧番号	件名	作成者等	作成年	媒体	体裁	コピー/原本	数	資料受取日	備考	公開可否
C02	005 003	TO03-28-13-3 ACETATE AND TRIACETATE FIBERS Manufacture of Cellulose Acetate Flake: 〔掲載誌不明〕 pp116-122	〔不明〕	-	書類	B5/7枚	コピー	1	2020.12.11	「第3章 メチル水銀生成メカニズム 基礎資料等」というタイトルでまとめられている。	可
C02	005 004	TO03-28-13-4 (メモ) 水俣湾底泥汚染の原因	〔西村肇〕	2000	書類	B4変形/8枚	コピー	1	2020.12.11	書籍コピーあり:〔日本化学会編『化学便覧 応用編 第2版(1965)』〕 pp〔不明〕-753,〔掲載誌不明〕 pp108-109.「第3章 メチル水銀生成メカニズム 基礎資料等」というタイトルでまとめられている。	可
C02	005 005	TO03-28-13-5 アセトアルデヒド研究Ⅱ 技術 1990.9.14~	〔不明〕	〔1990〕	ノート	B5/30枚	原本	1	2020.12.11	別紙メモ2枚あり.「第3章 メチル水銀生成メカニズム 基礎資料等」というタイトルでまとめられている。	可
C02	005 006	TO03-28-13-6 有毒魚種に関するデータ(『技術と人間』既述分を除く). 水俣湾と不知火海の終時的汚染モデルについて. (八) 水俣湾の生態系変化の解析・魚について	〔岡本達明〕	-	書類	B5/54枚, A4/1枚	原本・コピー	1	2020.12.11	岡本達明作成図表4点あり. 内容: 表B 魚種と魚・猫・ヒトの発病との関係, 表29 急性・胎児性水俣病患者年次別発生数 (64.3までの認定), 表3 水俣湾と不知火海の汚染モデル (1953~1968.5), 図1 水俣湾へのメチル水銀排出量の年次推移 (概念図).「第3章 メチル水銀生成メカニズム 基礎資料等」というタイトルでまとめられている。	可
C02	005 007	TO03-28-13-7 (手紙, メモ, 資料, 書籍コピー等)	〔岡本達明〕	1999	フラットファイル	B5	原本・コピー	1	2020.12.11	内容:(手紙) 1999.6.26 矢作正一 岡本達明「(C) 生産数量及び金額」;〔1962, 1963 新日本窒素『有価証券報告書』〕 p20.「最近の生産金額及び工員一人当り生産高」;〔1952 新日本窒素『有価証券報告書』〕あり.「表 生産量推移」;〔作成年, 作成者不明〕『有価証券報告書』, 赤木洋勝, 西村肇 作成「日本海洋学会報告 (1987年) 海水中のメチル水銀濃度の測定」, 野村鉱業株式会社 矢嶋澄策, 北興化学工業株式会社 江口嘉之助 著「有機水銀剤合成工場における廃水処理」; 1961〔全国労働衛生協会発行〕『労働衛生 2』 pp30-34.「いそのカイ」;〔出版年不明〕学研発行『水の生物』 p59, p68, p71 (「水俣地方 ビナ」との書き込みあり). (書籍コピー); 1955.3 田中茂穂 著 風間書房発行『産物日本魚類図鑑』〔頁数不明〕, 1997.2.15〔作成者不明〕「気になった事実と私の感想」, 岡本達明作成「年次別流出母液量 (1932~1965年)」, (手紙) 1996.2.19, 1996.3.15 1997.3.6 宮澤信雄 → 岡本達明, (FAX) 1996.12.27 富樫貞夫 → 岡本達明, 1966.7 特許庁作成「特許公報 アセトアルデヒドの製造法」等.「第3章 メチル水銀生成メカニズム 基礎資料等」というタイトルでまとめられている。	要審査
C02	005 008	TO03-28-13-8 水俣病の科学 岡本原稿 西村肇へ送付	〔岡本達明〕	〔1950~1968〕	書類	A4/126枚, B4/3枚, B5/4枚	原本・コピー	1	2020.12.11	封筒入り. 内容: 水俣病の科学 岡本原稿, 1954 醋酸製造日報, 1955 醋酸製造日報, 1950.10 図書室 河野 重要日誌 酢酸課, 1966.7 特許庁作成「特許公報 アセトアルデヒドの製造法」, 1953.4.23 アルデハイド製造装置 第6期 行程図, 1956.12.10 アルデハイド製造装置 5期 配管系統, 1956.12.3 アルデハイド製造装置 6期 配管系統図, 水俣工場職員名簿 (1947~1957, 1957~1968), 水俣工場技術部職員名簿 (1953~1957, 1957~1968), 水俣工場ビニール課職員名簿 (1950~1961), 1959 アルデヒド製造日報, 「表 生産量推移」;〔作成年, 作成者不明〕『有価証券報告書』等.「第3章 メチル水銀生成メカニズム 基礎資料等」というタイトルでまとめられている。	可
C02	005 009	TO03-28-13-9 (メモ 原稿の構成等について)	〔西村肇, 岡本達明〕	-	書類	A4/8枚	原本	1	2020.12.11	「第3章 メチル水銀生成メカニズム 基礎資料等」というタイトルでまとめられている。	可
C02	005 010	TO03-28-13-10 (手紙 原稿送付の件, 質問)	岡本達明 → 赤木洋勝	〔不明〕	書類	A4/2枚	原本	1	2020.12.11	「第3章 メチル水銀生成メカニズム 基礎資料等」というタイトルでまとめられている。	可
C02	005 011	TO03-28-13-11 (手紙 原稿, 資料の送付, 質問)	岡本達明 → 西村肇	〔不明〕	書類	A4/5枚	原本	1	2020.12.11	「第3章 メチル水銀生成メカニズム 基礎資料等」というタイトルでまとめられている。	可
C02	006 001	TO03-28-3 水俣病事件の類型こわせ 科学的因果関係, 世界に向けて発信 隠された工場研究にメス	朝日新聞社	2001	書類	B4/2枚	コピー	1	2020.12.11	2001.9.22 朝日新聞記事のコピー. 白紙1枚あり. 旧番号TO03-28-18に切抜あり.	要審査
C02	007 001	TO03-28-4 第55回毎日出版文化賞 受賞図書	毎日新聞社	2001	書類	B4/1枚	コピー	1	2020.12.11	2001.11.3 毎日新聞記事のコピー.	要審査

番号	旧番号	件名	作成者等	作成年	媒体	体裁	コピー/原本	数	資料受取日	備考	公開可否		
C02	008	001	TO03-28-6	『水俣病の科学』誹謗文書 宮沢信雄 日本評論社宛 三森信夫 毎日新聞社宛 廃水処理についてのやりとり 西村・岡本 ⇄ 宮沢信雄	岡本達明	2002～2008	フラットファイル	A4/82枚, B5/1枚, A3/4枚, B4/41枚	コピー	1	2020.12.11	内容: 日本評論社宛宮沢誹謗文書 宮沢 ⇄ 黒田 第一信 第二信 宮沢 第三信 (2008.2.25 水俣病事件研究者 宮澤信雄 作成「日本評論社へ『水俣病の科学』についての意見」), 水俣病事件研究交流会 宮沢レポート 2008 (2008.1.12 宮澤信雄 作成「『水俣病の科学』は”科学”か——第2章の疑問点について」), [東大(院)教授] 鈴木讓 著「魚体へのメチル水銀蓄積経路について—『水俣病の科学』の誤り」; 2007 日本水産学会 発行『日本水産学会誌 第73巻5号』pp995-996, (論文) [年月日不明] 赤木洋勝, 西村肇 著「SPECTATION OF MERCURY IN THE ENVIRONMENT」, (論文) [年月日不明] 赤木洋勝, 西村肇 著「海水中のメチル水銀濃度の測定」; 毎日新聞社宛 三森 誹謗文書 三森 → 毎日 毎日 → 岡本 ((手紙) 2007.12.11 三森信夫 → 毎日新聞社編集局書籍編集係 山口, (手紙) 2007.12.19 毎日新聞学芸部 鈴木英生 → 岡本達明, 2007.9 三森信夫 作成「岡本達明・西村肇の『私たちの見解』に対する反論—月報などの根拠資料の誤解読・曲解を指摘、その意図を問題視—」), 廃水処理討論(についてのやりとり 岡本・西村 ⇄ 宮沢 ((手紙, FAX) 2002.1.16 西村肇, 岡本達明 → 宮澤信雄 (同じものが2部あり), 2002.1.17 宮澤信雄 → 西村肇, 岡本達明, 富樫貞夫, 有馬澄雄, 2002.1.19 西村肇, 岡本達明 → 宮澤信雄 (同じものが2部あり), (手紙) 2002.1.21 宮澤信雄 → 西村肇, 岡本達明, 富樫貞夫, 有馬澄雄, 2002.1.21 宮澤信雄 → [西村肇, 岡本達明] (2002.1.13 水俣病事件研究会 宮澤信雄 作成「八幡プールと逆走—水銀処理のゆくえ」あり), 宮沢 → 黒田 第二信 ((FAX, 手紙)「『水俣病の科学』の科学性」2008.3.19 日本評論社第三編集部長 黒田敏正 → 宮澤信雄, 「編集者への手紙2 再び『水俣病の科学』の非科学性について」2008.5.6 宮澤信雄 → 日本評論社 黒田敏正), 「『水俣病の科学』の科学性2」2008.6.5 黒田敏正 → 宮澤信雄, 「編集者への手紙3 『水俣病の科学』の非科学性について」2008.7.22 宮澤信雄 → 黒田敏正, (FAX) 2008.3.18, 2008.3.19 西村肇 → 黒田敏正, (手紙) 2008.5.26 岡本達明 → 黒田敏正, 計21点.	可
C02	009	001	TO03-28-9	追跡水俣病(1)～(14) 技術と人間 1996 8・9月号～1998 1・2月号	岡本達明, 西村肇	1996～1998	フラットファイル, 雑誌	A5/198P (110枚)	原本	1	2020.12.11	雑誌『技術と人間』(技術と人間 編・出版)の岡本達明, 西村肇による連載: 「追跡 水俣病 原因工場側諸要因と水俣病発生構造との相関」第1回～第14回. 内容: 「新連載 追跡 水俣病」; 1996.9 『技術と人間 25(7)(269)』pp85-98, 「追跡 水俣病(二)」; 1996.10 『技術と人間 25(8)(270)』pp56-68, 「追跡 水俣病(三)」; 1996.11 『技術と人間 25(9)(271)』pp84-99, 「追跡 水俣病(四)」; 1996.12 『技術と人間 25(10)(272)』pp84-104, 「追跡 水俣病(五)」; 1997.2 『技術と人間 26(1)(273)』pp89-97, 「追跡 水俣病(六)」; 1997.3 『技術と人間 26(2)(274)』pp76-84, 「追跡 水俣病(七)」; 1997.4 『技術と人間 26(3)(275)』pp96-111, 「追跡 水俣病(八)」; 1997.6 『技術と人間 26(5)(277)』pp91-104, 「追跡 水俣病(九)」; 1997.7 『技術と人間 26(6)(278)』pp92-103, 「追跡 水俣病(十)」; 1997.9 『技術と人間 26(7)(279)』pp100-111, 「追跡 水俣病(十一)」; 1997.10 『技術と人間 26(8)(280)』pp97-111, 「追跡 水俣病(十二)」; 1997.11 『技術と人間 26(9)(281)』pp78-94, 「追跡 水俣病(十三)」; 1997.12 『技術と人間 26(10)(282)』pp96-111, 「追跡 水俣病(最終回)」; 1998.2 『技術と人間 27(1)(283)』pp68-81. 計14点.	可
C02	010	001	TO03-37-20	水俣病の科学 毎日出版文化賞	毎日新聞社	2001	賞状	48×37cm /1枚	原本	1	2020.12.11	第55回毎日出版文化賞 賞状.	可